

2024年2月22日

各 位

会 社 名 株式会社ネクスグループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 石原 直樹  
(スタンダード市場・コード 6634)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長 齊藤 洋介  
電 話 03-5766-9870

## 簡易株式交換による株式会社ケーエスピーの完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年5月1日（予定）を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、株式会社ケーエスピー（以下「ケーエスピー」）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」）を行うことを決議し、本日、両社の間で株式交換契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本株式交換は、当社において会社法第796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより当社の株主総会による承認を受けずに、2024年2月28日開催のケーエスピーの臨時株主総会にて本株式交換の承認を受けた上で、2024年5月1日を効力発生日として行われる予定です。

### 記

#### 1. 本株式交換の目的

2022年度において慢性的な営業赤字からの脱却と財務基盤の強化を目的とした事業構造改革により、不採算事業から撤退したことで営業赤字の改善と同時に連結売上高の70%が減少いたしました。

そして、2023年4月に中期経営計画を策定し、当社グループは大きな成長を目指しております。

しかしながら、2023年度の業績は、主となるIoT関連事業と、暗号資産投資事業の売上高の減少により、経常損失を計上する結果となりました。

前述した中期経営計画では、IoT関連事業主体の現在の事業モデルから、デジタルコンテンツや暗号資産分野など新たな収益の柱となる成長分野への積極的な進出を目指しております。加えて、すでに一定の売上、利益を上げている収益性の高い事業をM&Aで取得することで早期に収益力を高めることを目指しております。

M&Aの情報に関しては、株主でもある株式会社フィスコより、以前より情報入手を行っており、本件につきましては2023年12月に情報を入手し、協議を続けておりました。

ケーエスピーは、外食産業・コスメティックショップにおける、消耗品・備品・パッケージ・厨房備品の供給、各種SPツールから企業向けギフトの提案まで、クライアントの要望に幅広く応えることができる総合商社です。

1991年に創業以来、累計1,000社以上の企業と連携を取り、数多くの企業をサポートしてきた実績があり、中国や韓国を含む東アジアの企業とも10年以上の協業経験を活かし、海外進出のサポートやコンサルティング対応も行っております。

また、外食チェーン業態に向けた流通の全体最適化(チェーン本部・店舗・メーカー・物流)も手掛けており、物流コストの明確化・透明化により、価格競争力の高いサービスを提供しております。

ケーエスピーは、コロナ禍においても安定した売上を維持しており、当社はケーエスピーに対して、今後もさらなる成長と安定的な収益を期待しております。また、副次的に当社の農業事業におけ

る生産物の販売にも、ケーエスピーのメイン顧客である外食産業の顧客ネットワークに寄与することも期待しております。

## 2. 本株式交換の要旨

### (1) 本株式交換の日程

本株式交換契約締結に係る取締役会又は取締役決議日（両社）	2024年2月22日
本株式交換契約締結日（両社）	2024年2月22日
本株式交換承認臨時株主総会開催日（ケーエスピー）	2024年2月28日（予定）
本株式交換の効力発生日	2024年5月1日（予定）

（注1）当社は、会社法796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、株主総会による承認を受けずに本株式交換を実施いたします。

（注2）上記日程は、本株式交換に係る手続進行上の必要性その他の事由によって必要となる場合には、両社の合意により変更されることがあります。

### (2) 本株式交換の方式

本株式交換は、当社を株式交換完全親会社、ケーエスピーを株式交換完全子会社とする株式交換です。

### (3) 本株式交換に係る割当ての内容

	当社 (株式交換完全親会社)	ケーエスピー (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当比率	1	11,393.41
本株式交換により割当交付する株式数	当社の普通株式：2,278,682株（予定）	

（注1）本株式交換により割当交付する当社の株式数

当社は本株式交換に際して、本株式交換により当社がケーエスピーの発行済株式の全部を取得する時点の直前時におけるケーエスピーの株主に対し、本株式交換の対価として、ケーエスピーの普通株式に代わり、その所有するケーエスピーの普通株式1株につき、当社の普通株式11,393.41株を割当て交付する予定であり、割当交付するに際し、新たに普通株式を発行する予定です。本株式交換は、株式交換完全親会社となる当社については、会社法第796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、当社の株主総会の承認を受けずに、株式交換完全子会社となるケーエスピーについては、2024年2月28日開催（予定）の臨時株主総会において本株式交換契約の承認を受けた上で、2024年5月1日を効力発生日として行われる予定です。なお、本株式交換に係る割当ての内容は、算定の根拠となる諸条件に重大な変更が生じた場合、両社間の協議により変更することがあります。

### (4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

ケーエスピーは新株予約権及び新株予約権付社債を発行していないため、該当事項はありません。

## 3. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

### (1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換に用いられる上記2.（3）「本株式交換に係る割当ての内容」に記載の株式交換比率の算定に当たって、公正性・妥当性を確保するため、当社及びケーエスピーから独立した第三者算定機関であるONK総合会計コンサルティング株式会社（以下「ONK総合会計コンサルティング」）にケーエスピーの株式価値並びに株式交換比率の算定を依頼することとしました。

当社はONK総合会計コンサルティングから提出を受けたケーエスピーの株式価値並びに株式交換比率の算定結果を参考に、ケーエスピーの財務状況、資産状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案した上で、ケーエスピーと慎重に交渉及び協議を重ねた結果、算定結果から大幅に割り引いた比率で合意を得ることができ、最終的に本株式交換における株式交換比率は妥当であり、それぞれの株主の利益に資するものであるとの判断に至り合意しました。

## (2) 算定に関する事項

当社は、本株式交換の株式交換比率について、その公正性・妥当性を確保するため、当社及びケーエスピーから独立した第三者算定機関である ONK 総合会計コンサルティングを選定いたしました。なお、ONK 総合会計コンサルティングは、当社及びケーエスピーの関連当事者には該当せず、当社及びケーエスピーとの間で重要な利害関係を有しません。株式価値の算定方法は、東京証券取引所スタンダード市場に上場している当社においては市場株価が存在することから、市場株価法（2024年2月21日を算定基準日として、算定基準日の終値、並びに算定基準日までの直近1ヶ月間、3ヶ月間及び6ヶ月間の各取引日における終値平均値を算定の基礎としております。）による算定を行いました。一方、ケーエスピーの株式については、非上場会社であり市場株価が存在せず、将来清算する予定はない継続企業であることから、将来の事業活動の状況を評価に反映するため、DCF法及び類似会社比較法により算定を行いました。なお、株式交換比率の算定の前提として、当社及びケーエスピーが大幅な増減益になることは見込んでおりません。

当社	ケーエスピー	当社	ケーエスピー
市場株価分析	DCF法及び類似会社比較法		
131円～146円	554,118千円～587,201千円	1	21,781

ONK 総合会計コンサルティングは、ケーエスピーの株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている情報等を原則としてそのまま採用しております。また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、ケーエスピーの株式価値算定に重大な影響を与える可能性のある未開示の情報は存在しないこと、かつ、ケーエスピーの将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づいて合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

## (3) 上場廃止となる見込み及びその事由

当社は本株式交換において株式交換完全親会社となり、株式交換完全子会社であるケーエスピーは非上場会社のため、該当事項はありません。

## (4) 公正性を担保するための措置

当社は、本株式交換における株式交換比率の公正性・妥当性を確保するため、上記3.(1)記載のとおり、当社及びケーエスピーから独立した第三社算定機関に株式交換比率の算定を依頼することとし、その結果の提出を受けました。当社はかかる算定結果を参考として、ケーエスピーとの間で慎重に交渉・協議を行い、その結果、当社及びケーエスピーで合意された株式交換比率により本株式交換を行うこととしました。なお、当社は、ONK 総合会計コンサルティングから公正性に関する評価（フェアネス・オピニオン）を取得しておりません。

## (5) 利益相反を回避するための措置

当社及びケーエスピーの間には、資本関係、人的関係及び取引関係のいずれもなく、特段の利益相反関係は生じないことから、特別な措置は講じておりません。

#### 4. 本株式交換の当事会社の概要

(2024年2月22日時点)

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社				
(1) 商号	株式会社ネクスグループ	株式会社ケーエスピー				
(2) 所在地	岩手県花巻市柵ノ目第2地割32番地1	東京都千代田区九段北一丁目2番3号				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石原 直樹	代表取締役 駒田 一央				
(4) 事業の内容	グループ企業の経営戦略策定及び経営管理 農業 ICT の企画、開発、販売 上記に附帯または関連する事業	物流業務並びにチェーン本部代行業務 日用品雑貨の輸出入、販売				
(5) 資本金	10 百万円	10 百万円				
(6) 設立年月日	1984 年 4 月 21 日	1991 年 6 月 18 日				
(7) 発行済株式数	普通株式 27,301,871 株	普通株式 200 株				
(8) 決算期	11 月 30 日	5 月 31 日				
(9) 大株主及び持株比率	株式会社シークエッジ・ジャパン・ホールディングス 20.44% 株式会社スケブベンチャーズ 11.46% 投資事業有限責任組合デジタルアセットファンド 8.84% (2023 年 11 月 30 日時点)	株式会社ケーエスピーホールディングス 70% 駒田 一央 30%				
(10) 当事会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。				
	人的関係	該当事項はありません。				
	取引関係	該当事項はありません。				
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。				
(11) 最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円)					
	当社 (連結)			ケーエスピー (単体)		
決算期	2021 年 11 月期	2022 年 11 月期	2023 年 11 月期	2021 年 5 月期	2022 年 5 月期	2023 年 5 月期
純資産	945	3,307	2,961	206	251	244
総資産	4,537	3,534	3,080	846	872	811
1株当たり純資産(円)	56.17	121.42	108.77	1,031,266	1,255,361	1,223,823
売上高	4,848	2,758	802	1,305	1,344	1,483
営業損益	△208	427	△211	68	84	72
経常損益	△133	529	△150	76	77	73
当期純利益又は当期純損失	303	806	△657	18	44	△6
1株当たり当期純利益(円) 又は1株当たり当期純損失 (円)	20.39	33.95	△24.20	91,856	224,095	△31,538
1株当たり配当金(円)	—	—	—	—	—	—

#### 5. 本株式交換後の状況

	株式交換完全親会社
(1) 商号	株式会社ネクスグループ
(2) 所在地	岩手県花巻市櫛ノ目第2地割32番地1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石原 直樹
(4) 事業の内容	グループ企業の経営戦略策定及び経営管理 農業 ICT の企画、開発、販売 上記に附帯または関連する事業
(5) 資本金	10 百万円
(6) 決算期	11 月 30 日
(7) 純資産	現時点では確定していません。
(8) 総資産	現時点では確定していません。

#### 6. 会計処理の概要

本株式交換は、企業結合に関する会計基準における取得に該当する見込みであります。なお、本株式交換により発生するのれんの金額は、現時点で未確定です。

#### 7. 今後の見通し

本件により、ケーエスピーは当社の連結子会社となる予定です。2024年11月期の当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上